

2019年5月17日
三井住友海上プライマリー生命保険株式会社

健康経営の推進および「健康経営優良法人(ホワイト500)」の認定について

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上プライマリー生命保険株式会社(取締役社長:永井泰浩)は、社員の心身の健康が、社員自身のQOL(Quality of Life:生活の質)の向上のみならず、当社の目指す姿の実現に欠かせない要素と考え、社員一人ひとりの心身の健康を保持増進するため、社員の健康や安全に配慮した取組みを進めています。

【主な取組み】

- 社員一人ひとりの健康診断結果に基づき、産業医・産業看護職が保健指導や受診勧奨等をきめ細かく行うことにより、社員の健康・活力の保持増進に取り組んでいます。
- 社員の心理的な負担の程度を把握するストレスチェックを行い、社員自身によるストレスへの気づきとメンタルヘルス不調の未然防止に取り組んでいます。

なお、当社は2019年2月に「健康経営優良法人・大規模法人部門(ホワイト500)」に初めて認定されました。

【健康経営優良法人(ホワイト500)】

「健康経営優良法人」は、経済産業省と日本健康会議が、上場企業に限らず大規模法人のうち保険者(健康保険組合等)と連携して優良な健康経営を実践している法人について認定するものです。

◆健康経営優良法人2019(ホワイト500) ロゴ



※「健康経営」は健康経営研究会の商標です

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

三井住友海上プライマリー生命保険株式会社

人事総務部 電話 03-3279-9002

経営企画部 電話 03-3279-9001